

11月 幼稚園だより



尾久幼稚園キャラクター  
おぐっばー

# 風の子

ホームページ

<https://www.aen.arakawa.tokyo.jp/ogu/index.html>

令和5年10月31日  
荒川区立尾久幼稚園  
園長 石塚 秀行



## 実り多き運動会

園長 石塚 秀行

教育目標

- 元気で明るい子
- よく考え、すすんで行動する子
- 思いやりのある子

10月6日に行われた運動会では、コロナ感染症の制限が解けて、保護者の方々の他に祖父母、地域来賓の皆様にも参観していただくことができました。21人という少ない園児に対して、その4倍以上の大人に見守られた運動会でした。

子供たちは練習してきたことを思い切り体で表現して、大勢の方から沢山の拍手をもらい嬉しそうな顔がたくさん見られました。祖父母、地域来賓の皆様と一緒にいった競技では声をかけられ手をつなぎ、皆さんのぬくもりを感じた園児たちでした。参観された皆様の声援と暖かな眼差しにより、園児たちにとって幸せな運動会にすることができたことに、心から感謝申し上げます。



さて、本番までには様々なエピソードがあります。その一つをお伝えします。

年長組の玉入れを練習しているときに、大差をつけて白組が勝ちました。何回やってもその差は埋まりそうもありません。その時に声を出したのが子供たちでした。メンバーを入れ替えて差がないようにしたいという意見でした。早速、子供たちが相談してチーム編成を行いました。全員が楽しめる運動会を子供たち自ら考えられるのは素晴らしいことです。本番も全員が最後まであきらめず真剣に協議していました。園だけでなく、日頃からの、保護者をはじめとする家族、地域の皆様の指導と見守りの賜物であると言えます。

これから秋が深まってまいります。子供たちにとって実り多き季節となるよう、今後も園へのご理解ご協力をお願いいたします。



11月のねらい



### (4歳 うさぎ組)

- ・友達と関わる中で、自分の思いを言葉にして伝えたり、相手の思いに気付いたりする。
- ・様々な素材を使って、自分の思い描いたものを表現することを楽しむ。
- ・秋の自然に興味をもち、触れたり集めたり比べたりして楽しむ。

### (5歳 そら組)

- ・共通の目的に向かい、友達と分担したり、考えを伝えたり、相手の考えを取り入れたりしながら遊びや活動を進める楽しさを感じる。
- ・様々な方法を考え試したり、工夫したりしながら表現するおもしろさを感じる。
- ・秋の自然に興味をもって関わり、疑問に感じたことを調べたり、遊びに取り入れれたりする。

## やわらかな陽ざしの中で遊ぶ 風の子たち！



### < 年中・うさぎ組 >

開始前には「ドキドキする」と言っていた子供たちも最初の演目が終わると、元気いっぱいになりました。お家の方に見てもらえることを喜び、楽しんで参加し、バルーンやかっこ、リズムなど、練習したことを思い出しながら元気よく返事をしたり、かっこよく決めポーズをしたり、身体をいっぱい動かして大満足でした。

自分たちが、楽しむ気持ちはもちろん、お客様に見せるということも考えながら、活動を進める姿に大きな成長を感じました。

友達と一緒に、走ったり身体を動かしたりすることが大好きな子供たちは、ケガをしないように注意しながらも、運動会後も繰り返し楽しんでいきます。「今日は体育館行く？」と聞いてくる子がいるほど、運動会が楽しい思い出として記憶に残ったようです。



### < 年長・そら組 >

運動会のダンスを気に入り、運動会前に好きな遊びで何度も踊っていた子供たち。繰り返し踊る中で、「もっと手を上に伸ばした方がいい」「ピッと止まったらかっこいい」など、体の動きを意識しながら踊る姿が見られました。

運動会後には、年中児も一緒に踊ることを楽しんでいます。必要な道具を自分たちで用意したり、衣装や道具を年中児全員が使えるように考えて渡したりして、みんなで楽しめるように考えて動く姿も見られました。年下の友達と関わることで、相手を思いやる気持ちをもったり、言葉や動きなどの様々な方法で考えを伝える経験をしたりしています。

11月は、自分の思いを言葉で伝え、友達の言葉も聞いて取り入れながら、一緒に遊びや生活を進める楽しさを感じられるようにしていきます。



### < お子さんの体調管理について >

自分で衣服の調節ができるよう、お子さんが脱ぎ着しやすい洋服を着せてください。

感染症予防のために、手洗い・うがい、咳エチケットを習慣にしていきましょう。

自分で鼻をかむ習慣を身に付けられるようにしていましょう。

